

令和８年度 前橋市下小出児童館運営委員会 議事録

区 分	内 容
件 名	令和８年度前橋市下小出児童館運営委員会
日 時	令和８年６月１７日（水） 午前１０時３０分から午前１１時１０分まで
場 所	下小出児童館 １階 遊戯室
出 席 者	１ 運営委員 下小出町自治会長 松井 和夫 南橋地区社会福祉協議会会長 小保方 淳一 南橋地区主任児童委員 中田 博 前橋市立細井小学校校長 早川 洋一郎 ２ 事務局 こども施設課 山口課長、米谷係長、横山 下小出児童館 小林館長 ３ 欠席者 南橋地区民生委員児童委員 高橋 尚志
決定事項	１ 運営委員会役員 会長 松井 和夫 副会長 小保方 淳一、高橋 尚志 ２ 令和８年度前橋市下小出児童館事業計画 資料（計画案）のとおり
主 な 意見等	１ 意見交換 （早川委員） 小学校では夏休みの宿題を減らしている。絵や読書感想文は希望者のみとなった。絵画教室などの参加人数に影響があるかもしれない。 （小林館長） 子どもたちの興味をひくようなイベントにした方がよいか。 （早川委員） 夏休みには、普段なかなかできないような学習活動をできるとよい。 （中田委員） 行事の周知はどのようにしているか。 （小林館長） 館内掲示やホームページに載せる、他館に掲示してもらっている。 （中田委員） 児童館に来ないと行事があることを知れないのか。自治会の回覧などだろうか。 （小林館長） 児童館に遊びに来てくれた人には、声をかけたりしている。 （中田委員）

来たことがない人にも周知する必要がある。

(松井会長)

遊具や本のリニューアルはどうしているのか。遊具等の予算はどのようになっているか。

(小林館長)

予算は市で管理している。

(山口課長)

施設の老朽化により、安全面を最優先としており、遊具等のリニューアルにまで手が回りにくいのが現状である。

(小林館長)

本に関しては、市の図書館から月に1回程度入替をしてもらっている。

(小保方副会長)

子どものケガやトラブルはあるか。

(小林館長)

擦りむいたときは、水で洗って絆創膏などの手当をする。また、子どもから保護者にけがをした報告するようにと伝える対応をしている。児童館では利用者一人一人の連絡先は把握していない。大きなけががあれば、小学校に連絡することとしている。児童館内に保護者も来て居るようであれば、すぐに伝えるようにしている。学校が違う子の間でトラブルが起きた件では、学校の先生に来ていただいて対応してもらったことがある。

(米谷係長)

市では保険に加入しており、対応できるようにしている。

(小保方副会長)

保育園では、保育士がケガが起きる場面を見ているようになっているが、児童館ではその必要はないのか。

(小林館長)

必須ではないが、ケガやトラブルが起きたときに周囲にいた子どもに状況確認をするようにしている。

(小保方副会長)

体力増進教室は、南橘地区以外からも参加している小学生がいるが、どのような経緯で参加しているのか。

(小林館長)

南橘地区に住んでいる祖父母からすすめられたり、ママ友同士の繋がり、ホームページから知ったのではないかと考えられる。

(早川委員)

支援センター事業に父親の参加はあるか。

(小林館長)

参加者のほとんどを母親が占めるが、父母で一緒に参加することもまれにある。

(早川委員)

学校では、父母の区別をしないようにしている。男女関係なく参加ができるようになるといいと考える。

(小林館長)

申込時に、父母で参加していいかと連絡が来ることもある。講師には父母の参加の許可は取っている。案内に書くことも検討する。

以上